

岩手県立宮古水産高等学校（食物科）
県外からの志願者受入れ要項

1 目的

地域人材の育成等について高校の持つ役割の重要性や地域からの期待が高まるなか、地域産業の将来を担う人材、地域に愛着を持つ人材となりうる生徒を広く受け入れることで、学校及び地域の活性化と魅力の向上を図る。

2 宮古水産高等学校（食物科）について

(1) 育成を目指す生徒像

調理師養成施設として厚生労働省の指定を受けた学科であり、調理、栄養、食品衛生等の専門的な学習を通じて調理に興味・関心を持つとともに、地域におけるプロの調理師としての素養と自覚を持ち、関連産業の発展及び食育の推進と健康の維持増進に貢献できる生徒

(2) 地域との連携体制

ア 連携先：宮古市、宮古市教育委員会

イ 具体的な取組

(ア) 地域で活躍する食に関する分野の専門家を講師とした講習会等とおして、高度な技術や知識とともに経営感覚を習得する。

(イ) 本校の実習船内における船舶調理実習を通じて司厨員の業務について学び、水産業の振興にも寄与する意識を醸成する。

(ウ) 宮古市との連携による農作物栽培、市内保育園でのクッキング教室での講師を体験し、食育の推進について意識を高める。

3 入学後の居住環境等について

(1) 住居の状況

下記問合せ先から宮古市内の下宿を紹介する。

(2) 食事の提供予定

おおむね月～土曜日の朝夕2食

(3) 通学方法（通学にかかる時間）

自転車です約10分

(4) 費用について（学校の諸経費や通学に係る費用は除く）

約4万円（食費、光熱費込み）

（宮古市からの補助1万5千円の補助差引後の額）

(5) サポート体制

急病時などは、下宿、学校が連携して対応する。

4 募集定員

4名

5 志願及び受検にあたっての留意事項

(1) 出願にあたっては、必ず志願者本人及び保護者が事前に学校を見学し、入学後の学習環境や居住環境についての説明を受けること。

(2) 出願の手続は「岩手県立高等学校入学者選抜実施要項」によること。

(3) 岩手県及び他県の公立高等学校を併願できないこと。

(4) 一般入学者選抜への出願となること。

6 問合せ先（令和4年度入学者選抜について）

岩手県立宮古水産高等学校 担当者（副校長）：市丸 成彦

（電話：0193-62-1430 FAX：0193-64-5568）